

模範解答

問 1

(ア)	No.1	① ② ③ ④
	No.2	① ② ③ ④
	No.3	① ② ③ ④
(イ)	No.1	① ② ③ ④
	No.2	① ② ③ ④
(ウ)	No.1	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	No.2	① ② ③

各3点

問 2

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④

各2点

問 3

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④

各3点

問 4

(ア)	3番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	3番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(ウ)	3番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(エ)	3番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	5番目	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

各4点 両方できて正解

問 5

*解答欄は裏面にあります。

5点

問 6

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

各5点

問 7

(ア)	① ② ③ ④ ⑤
(イ)	① ② ③ ④ ⑤

各5点

問 8

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

各5点

問 5

(例) How will the weather be	on that day ?
-----------------------------	---------------

◎採点上の注意

【中間点のある記述問題について】

- ・ 中間点は、問5 以外には設けないこと。
- ・ 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、**得点項目A**の条件を満たすならば、正答として5点を与える。
- ・ 内容については、中間点を設けないこと。

指定語は the である。

得点項目A Kyoko が Aya に、天気がどのようになるのかを尋ねていると読みとれること。

〔誤答とする場合〕

- ・ 文法・語法上の誤りがあるために、英文として成り立っておらず、文全体の内容理解に明らかに支障がある場合。(必要な主語や動詞がない等の文構造上の誤り、語順の誤り等)
- ・ 英文として成り立っているが、文脈に適さない場合。
- ・ 指定語を使用していない場合。
- ・ 語数の条件を満たしていない場合。
- ・ 2文以上で書かれている場合。

〔減点とする場合〕

- ・ 文全体の内容理解に支障がないと判断できるが、文法・語法上の誤り(冠詞に係る誤り等)、指定語を含めた綴り字の誤りや大文字・小文字の誤り、符号(、／、／？／！等)に係る誤り(符号の不適切な使用や脱落)がある場合については、その数にかかわらず2点減点とする。したがって、中間点は3点になる。

解説

問1(ア)No.1 「あなたはどのように料理を学びますか？」への応答を選ぶ。How ～？「どのように～？」は手段や方法をたずねるときに使う。2「毎週末、私の母が私にそれ(＝料理)を教えてください。」が適切。

No.2 「あなたは花の写真を撮るべきよい場所を知っていますか？」への応答を選ぶ。1「私の家の近くにある公園がとてもすてきだと思います。」が適切。

No.3 「今年(靴や時計とは)違うものをあげたいです。あなたはいい考えがありますか？」への応答を選ぶ。4「はい。プレゼントを買うのによいお店を知っているので、そこに行きましょう。」が適切。

(イ)No.1 「Naoki について何を言うことができますか？」 Naoki の3番目の発言より、3「彼は夏に大阪の彼の祖母に会うつもりです。」が適切。

No.2 「Naoki と Lucy について何を言うことができますか？」 Naoki の2番目と3番目の発言とそれに続く Lucy の発言より、4「Lucy は2つのことをすることによって彼女の日本語を上達させたいと Naoki に伝えています。」が適切。

(ウ)No.1 ①「Eri は Max という大きなイヌを飼っています」 ②「月曜日から金曜日まで、彼女(＝Eri)は Max と1日に1回散歩します。」 ③「この前の日曜日に、Max は茶色のイヌと友だちになりました。」 全ての組み合わせを満たす、4が適切。

No.2 ④「しかしながら、私の両親はイヌが好きではないので、それをする(＝イヌを飼う)ことができません。」 ⑤「私もそこであなたたちと走りたいです。」 全ての組み合わせを満たす、3が適切。

問2(ア) 直後でユキが so we don't have to go to school 「だから学校に行く必要はありません」と言っていることから、holiday 「休日、祝日」を入れるのが適切。

(イ) 空所のあとに接続詞 that が省略された文。未来を表す助動詞 will があることから、動詞 hope ～「～を願う」を入れるのが適切。

(ウ) 空所のある文は、「私の息子は日本語を話したがっていて、ちょうどそれを～し始めました。」という意味。空所の直後の it は Japanese を指す。learning「学ぶこと」を入れるのが適切。

問3(ア) 完成した英文の意味は、「私の父のアメリカ人の友人の一人は、20年前に日本の大学の生徒でした。」となる。主語が単数で、かつ twenty years ago「20年前に」とあることから、wasを入れるのが適切。

(イ) 完成した英文の意味は、「私は5歳の時からずっとこの町に住んでいます。」となる。現在完了〈have [has] + 過去分詞〉の継続用法の文。since「～以来(ずっと)」は接続詞として使われている。

(ウ) 完成した英文の意味は、「私はフランス製のペンを買いました。」となる。a pen を後ろから過去分詞で修飾し、「フランス製のペン」という意味にする。

(エ) 完成した英文の意味は、「タロウは私たち全員の中で最も速く走ります。」となる。最上級の後ろにくる前置詞は of か in。数・複数につながる of を入れるのが適切。

問4(ア) 完成した英文の意味は、「あなたは私にそれ(=大きなカバン)を運んでほしいですか？」となる。Do you (want me to carry it) for you? 〈want + 人 + to〉「(人)に～してほしい」。of が不要。

(イ) 完成した英文の意味は、「私が彼女(=サユリ)のように歌えたらなあ。」となる。I (wish I could sing like) her. 実現不可能もしくは困難な願望を表す仮定法〈I wish I could〉で表す。were が不要。

(ウ) 完成した英文の意味は、「私の母が夕食を作っていたので、私は彼女がいくつか野菜を切るのを手伝いました。」となる。so I (helped her cut some vegetables) 〈help + 人 + 動詞の原形〉「(人)が～するのを手伝う」。uses が不要。

(エ) 完成した英文の意味は、「あなたはそれ(=私たちの学校)がどれくらい古いか知っていますか？」となる。Do you (know how old it is)? 間接疑問文の中では〈疑問詞 + 主語 + 動詞〉の順になることに注意。build が不要。

問5 キョウコの質問に対し、Cでアヤが「晴れです。」と答えている。このことから、キョウコは天気について質問したことがわかる。on that day?につなげる指示があることから、「その日は、天気はどうでしょうか?」という英文を作ればよい。「どう～」とたずねるには How～を用いる。未来のことについてたずねているので、そのあとに〈will + 主語 + 動詞の原形?〉と続ける。「天気」= weather

日本語訳

A アヤは「私は昨夜、カナ動物園についてのテレビ番組を見ました。その動物園はとても人気ですね?」と言いました。キョウコは「はい、でも私はそこに行ったことがありません。次の日曜日にいっしょに行きませんか?」と言いました。

B アヤは「いいですよ! テレビ番組では、動物園にはたくさんの方がいました。車で動物園に行くべきではありません。電車に乗る方がよいと思います。」と言いました。キョウコは「わかりました。その日の天気はどうでしょうか?」と言いました。

C アヤは「晴れです。帽子を持って行き、外でかぶるべきだと思います。」と言いました。キョウコは「ええ。コンピュータを使ってカナ動物園のウェブサイト調べましょう。私はその動物園についてもっと知りたいです。」と言いました。

問6(ア) ① 直前で飲料水にかかる費用について問題が提起され、そのあとで川の水と水道水の費用が比べられていることから、B「川の水がときには水道水よりも高価だと想像できますか?」を入れるのが適切。

② 直後の However「しかしながら」に着目。However 以下とは異なる内容が空所に入るとわかる。

A「世界のある地域に住んでいる人々は十分な水を得ることができます。」を入れるのが適切。③ 同

段落で世界水フォーラムについて述べられていることから、C「多くの国が水の問題について話し合うために集まり始めました。」を入れるのが適切。

(イ) 直前の文が何を意味しているのかを考える。地図を読み解いてもわかるように、アジアが世界で最も一人当たりの水が足りていないということを説明するための文であることがわかる。

(ウ) a「世界保健機関によると、世界では各人が毎日使用する約50リットルの水を持っています。」第2段

落の内容と合わない。 b「ショウタは、水が車やコンピュータを製造するために使われるので、いくつかの地域には十分な水がないと言っています。」第7段落参照。 c「2025年におけるアジアの人々が必要とする水の量は、1995年と比べて少なくなります。」グラフの内容と合わない。 d「第6回世界水フォーラムに約34,000人の人々が参加し、水問題について話し合いました。」第9段落参照。 e「水道設備を所持していない国々に日本は人材を派遣し、その設備を建築する方法を教えました。」第10段落の内容と合わない。 f「私たちにとって水を使用することに注意を払うことは重要ではなく、毎日それを再利用することが重要です。」最後の段落の内容と合わない。

日本語訳

こんにちは、皆さん。ぼくはショウタです。今日は、世界の水資源について話します。

人間の体の60%以上は水でできています。私たちは水がなければ生きていけません。私たちは飲料や洗濯、他の日々の活動で水を必要とします。世界保健機関によると、それぞれの人が日々の暮らしで必要とする水の量は約50リットルです。私たちの暮らしにおいて、水は最も大切なものの一つです。

しかし、世界に目を向けると、日々の活動で使う水は十分ではありません。きれいな水を使えない人が世界には多くいます。世界のいくつかの地域では、食料を育てるための水がありません。他の国との間で水の問題が起きている国もあります。ここからわかるように、水についてのいくつかの問題があります。

日本の人々は家で安全な水道水を得ることができますが、世界にはきれいで安全な水を得られない人々がたくさんいます。ある報告書によると、2010年には約7億8,000万人、世界の人口の11.3%の人々が自分の家から1km圏内で安全な水を得られませんでした。

飲料水にかかる費用ももう一つの問題です。川の水がときには水道水よりも高価だと想像できますか？ ある国では、人々は川から飲み水を得る必要があります。川から水を運ぶ人にお金を払わなくてはならないため、川の水の費用のほうがより高くつくのです。水道設備がないそのような国では、200リットルの水におよそ150円かかります。しかし、水道設備のある他の国では、同じ量の水道水にわずか40円しかかかりません。

水不足もまた、重要な問題です。この地図を見てください。

増えつつある世界の人口が、水不足のおもな原因の一つです。別の原因は、急速な国の工業化です。人々は日々の暮らしにおいて水を使っているだけでなく、車やコンピュータのような製品を作るためにも水を使っています。世界のある地域に住んでいる人々は十分な水を得ることができます。しかしながら、他の地域に住んでいる人々は十分な水を得ることができません。このように、世界の人々は同じ量の水を得ることができないのです。

さて、アジアを見てください。世界の人口の60%がアジアに住んでいますが、そこには世界の36%の水しかありません。アジアがアフリカや世界の他の地域よりも深刻な状況にあることがわかります。もう、質問2の答えがわかりますね。それから、このグラフを見れば、世界が将来もっと多くの水を必要としていることもわかるでしょう。

多くの国が水の問題について話し合うために集まり始めました。1997年に、最初の世界水フォーラムが開催されました。それ以来、世界水フォーラムは3年ごとに開催されています。2003年には京都で3度目の世界水フォーラムが開催されました。これはアジアで初めて開催された世界水フォーラムでした。そして、6度目の世界水フォーラムが2012年にフランスで開催されました。およそ34,000人の人々が173か国からこの世界水フォーラムに参加しました。彼らはさまざまな問題について話し合い、水の政策に関する考えをお互いに共有しました。そうすることで、彼らは今日の水の状況をより理解することができました。

日本は世界の水の状況をよりよくするために、情報や技術を提供することで他の国々を助けようとしています。例えば、東京都は多くの国を支援しています。2008年から2012年にかけて、東京都はさまざまな国から2,000人以上の専門家を招待しました。彼らはよりよい水道設備を築くための技術について学びました。彼らは新しい技術を携えてそれぞれの国へ戻り、その技術を使い始めました。

私たち一人ひとりにも、世界をよりよくするためにできることがあります。まず、安全な水を飲むことができない人々について考えることができます。それから、水を使うことについてより慎重になることができます。例

えば、入浴するときに節水することができます。また、浴槽の水を洗濯に再利用することもできます。水を節約したり再利用したりするために、日々の暮らしでできることを考えてみてください。ご清聴ありがとうございます。

問7(ア)「サキは食べ物と飲み物、入場料にいくら必要ですか。」という意味の質問。メアリーの4番目の発言とそれに続くサキの発言、および最後の二人のやり取りから、サキはコーラとポップコーンをひとつずつ買うことがわかる。また、メアリーの5番目の発言から、映画を見に行くのがフェスティバルの最終日であり、それに続くサキの発言から二人が15歳であることがわかり、ウェブサイトの情報から、入場料の500円と、ポップコーンとコーラのそれぞれ半額の150円と100円が必要だとわかる。以上より、サキが必要なのは750円なので、2を選ぶのが適切。

日本語訳

サキ(S)は中学生です。メアリー(M)は日本でサキの家族と一緒に住んでいます。彼女たちは今、ウェブサイト映画のスケジュールを見て話をしています。

S: このウェブサイトを見て。アサヒ映画フェスティバルに行くことができるわ。今度の土曜日に映画を見に行くのはどう？

M: もちろん。何の映画が見たいの？

S: 『ファントリップ』がとてもおもしろいらしいわ。

M: それは冒険ものよね？ 私はそういう映画が好きじゃないの。『クレバーマン』はどう？

S: コメディーは好きよ。それを見ましょう！

M: わかったわ。何時に行ける？

S: 私はその日の午前中は学校でバレーボールの練習をしなくてはならないの。11時30分ごろに家に戻るわ。そして夕方の6時までには私たちは家に居ないとイケないの。

M: ええと、それなら13時に始まる映画を見ることができるわね。ああ、映画の間にコーラが飲みたいわ。

S: いいわね！ 私も同じものを買いたいわ。映画が始まる30分前には映画フェスティバルに到着したほうがいいわね。映画館までは自転車で15分よ。だから、12時15分ごろまでには家を出ましょう。

M: わかったわ。ねえ、見て！ 今度の土曜日はフェスティバルの最終日よ！

S: なんてラッキーなの！ 私たちは15歳よ。

M: そうね！ それならポップコーンも買うわ！

S: 私も！

(イ)「ホームカミングの期間で、コウジの学校の生徒たちは、いつフットボールの試合がありますか？」という意味の質問。ジョンの5番目の発言で、他のチームとフットボールの試合があることがわかる。直前のコウジとジョンのやり取りから、ホームカミングの4日目の「スクールスピリットデー」、つまり10月20日に試合があるとわかるので、4を選ぶのが適切。

日本語訳

コウジ(K)は日本出身の高校生です。彼はアメリカでのクラスメイトのジョン(J)と話しています。彼らは今、ホームカミングと呼ばれる学校行事についてのポスターを見ています。

K: ホームカミングって何？

J: ええと、文化祭のようなものだよ。それぞれの学校に独自のホームカミングがあるんだ。1年でいちばん大きな行事の一つだよ。ほくたちの学校のホームカミングは10月の第3週に開催されて、日によって違った催しがあるんだ。

K: それはおもしろいね。水曜日の「ツインデー」って何？

J: その日、生徒全員がペアを組んで、それぞれのペアが同じ衣類を着て一緒に歩き回るんだ。

K: みんな双子のように見えるということだね？

J: そうだよ。夕方には5時から9時まで図書館で映画も見られるよ。

K: すてきだね。4日目の「スクールスピリットデー」は？

J：この学校の生徒であることに誇りを持つんだよ。

K：何をするの？

J：フットボール場で、ほかのチームとフットボールの対戦をするんだ。夕方の6時から8時30分までだよ。ぼくたちみな、学校のTシャツを着て試合を見るんだ。ぼくたちはチームが勝つことを願うよ。それで、この試合を通じてぼくたちはみな同じ学校の一部であると感じるんだ。

K：素晴らしいね。でも、どうしてこの行事をホームカミングというの？

J：なぜならこの学校を卒業した多くの人が、かつての友人たちに会ったり、昔の思い出について話したりするために戻ってくるからだよ。

K：この学校は彼らにとってのホームってわけだね。

J：そうだよ。最終日の夕方には、6時から9時まで体育館でダンスパーティーが開かれるよ。

問8(ア) グラフ1についてはケンの最初の発言、グラフ2についてはアレックスの2番目の発言とケンの2番目の発言参照。

(イ) アレックスがなぜ一生懸命勉強するのかを述べている箇所。空所の直後でより詳しくその理由が述べられている。

(ウ) a「ケンは将来、科学者になって世界の多くの環境問題を解決したい。」この内容の発言をしているのはサクラなので誤り。サクラの最初の発言参照。 b「アレックスは私たちの生活の問題を見つけたり解決したりする能力でよりよい生活を送るようになると確信している。」アレックスの3番目の発言の内容に合っている。 c「ケンは、人々は一生懸命勉強せずにより仕事と多くのお金を得ることができると思っている。」ケンの2番目の発言の内容に合わない。 d「サクラは、彼女のクラスメイトはグラフ2の質問に5つの理由だけ答えるだろうと思っている。」サクラの4番目の発言に合わない。 e「サクラとケンは違う考えや意見を持つ人々のことを聞いた方がよいと思っている。」サクラとケンの最後の発言の内容に合っている。 f「ベイカー先生はアレックス、サクラ、ケンに自分の将来の夢についてノートに書いてくるよう言っている。」ベイカー先生の最後の発言の内容に合わない。

日本語訳

ケン(K), サクラ(S), そしてアメリカ出身のアレックス(A)は日本の高校生です。彼らは今ベイカー先生(B)の授業で、グラフを見て日本、アメリカ、韓国の3つの国の間での勉強に対する考えの違いについて話合っています。

B：今日は、異なる国の生徒たちがどのように勉強について考えているのかを見てみましょう。グラフ1を見てください。ここに興味深い点を見ることができます。ケン、わかったことを話してくれますか？

K：はい、3つのすべての国において、ほとんどの生徒たちが勉強はとても重要または重要だと考えています。勉強は重要ではないと考える生徒は5%未満です。より多くのアメリカ人の生徒が勉強はとても重要だと考えています。

B：はい、そうですね。アレックス、あなたはこれについてどう思いますか？

A：ええと、これほど多くのアメリカ人の生徒が勉強をととても重要だと考えているなんて思ってもみませんでした。これを見て、本当に驚いています。

B：なるほど。グラフ2からは何がわかりますか？

A：生徒たちの多くが将来自分の就きたい仕事を得るために勉強します。日本と韓国においては、50%以上の生徒たちが自分の就きたい仕事を得るために勉強します。そのために勉強する日本の生徒の割合がいちばん高いです。また、他の国の生徒よりも多くの日本の生徒たちは役に立つ働き手になるために勉強します。

B：いいですね。サクラ、それについてあなたはどう思いますか？

S：私も同じ考えです。私は将来、科学者になりたいと思っています。私は世界には多くの環境問題が存在しているのを知っています。私はいつかそれらを解決するために一生懸命勉強しています。

B：それでなぜあなたがとても一生懸命勉強するかわかりました。ケン、あなたも同じ考えを持っていますか？

K：いいえ、持っていません。勉強することはより多くのお金を得るために重要です。より多くのお金のために

勉強する韓国の生徒たちの割合がいちばん高いです。もし勉強しなければ、暮らしていくために十分なお金を得ることはできないとぼくは思っています。

B：わかりました。より多くのお金を得るために、何をする必要がありますか？

K：まず、よい大学に入り、そして大きな会社に入る必要があります。たくさんのお金を自分に払ってくれる仕事に就くために一生懸命勉強しています。

B：ケンの意見についてどう思いますか、アレックス？

A：ええと、お金はよりよい暮らしのために重要かもしれませんが、ぼくには違う考えがあります。ぼくは自分が入りたい大学に行くために一生懸命勉強します。そこで勉強をすることによって、多くの知識を得ることができます。その知識を使って、多くのことを異なった方法で考えることができます。問題を見つけたり解決したりする能力を身につけることもできます。もしそれらを持っていれば、将来よりよい暮らしを送るでしょう。

K：なるほど。あなたはお金よりも知識が大事だと考えているのですね。

A：その通りです。

S：アレックスに同意します。

B：さて、あなたたちの考えを聞くのはおもしろかったです。では、これから今日の授業について考えてみましょう。みなさんはそこから何を学びましたか？

K：多くの生徒たちが勉強することは重要だと考えていますが、その理由はさまざまです。

S：私もそう思います。ここにいる私たちそれぞれを見ても、みんな違う考えを持っています。ケンと私は日本人の生徒ですが、同じ考えを持っていません。

K：その通りです。

S：グラフ2は上位5つの答えしか示していませんが、クラスメイトたちに質問したらもっとたくさんの理由がでてくるかもしれません。アレックス、あなたはさまざまな考えを持つ人々とどのようにうまくやっているのですか？

A：ぼくが自分の国に住んでいたとき、そこにはさまざまな文化を持つ人々がたくさんいました。最初は彼らとうまくやっていくのはぼくにとって簡単ではなかったのですが、ぼくはいつも彼らを理解しようと努めました。

S：それは私には難しそうです。どのようにしたのですか？

A：違った考えや意見を持ったときには、彼らとそのことについてたくさん話し合いました。彼らの考えや意見を理解するために、彼らの文化や宗教も勉強しました。そうしてお互いを認め合うようになりました。この経験は、ぼくにとってとても役立っています。

S：なるほど。自分が同意できない考えや意見を持っている人たちはたくさんいますが、彼らに耳を傾け、なぜそのように考えるのかを考えることが大切なのですね。

K：そうですね。そうすれば、違う見方をする人々のことがわかるでしょう。

A：はい。その理由のため、勉強することは大切です。

B：いいですね、みなさん。では、私から質問です。私たちにはさまざまな考えがあります。だから多くの問題が私たちの人生で起こります。どうしたら違う考えの人々と協力していくことができるでしょうか？ ノートに似たような体験を書いて今度の火曜日までに提出してください。次の授業でそれについて話し合しましょう。

放送台本

これから、**問1**のリスニングテストの放送を始めます。問題冊子の1ページを開けてください。[間2秒]

問題は(ア)・(イ)・(ウ)の三つに大きく分かれています。放送を聞きながらメモをとってもかまいません。

それでは、**問題(ア)**に入ります。**問題(ア)**は、No.1～No.3まであります。PaulとMakiが話をしています。まずPaulが話し、次にMakiが話し、その後も交互に話します。対話の最後でMakiが話す言葉のかわりに(チャイムの音)というチャイムが鳴ります。そのチャイムのところに入るMakiの言葉として最も適するものを、**問題(ア)**の指示にしたがって答えなさい。まず、**問題(ア)**の指示を読みなさい。それでは、始めます。対話は2回ずつ放送します。

- No.1 [Paul:] What do you like to do in your free time, Maki ?
 [Maki:] I like to cook, Paul. Cooking is fun, and I enjoy it very much. I often make dinner for my family. My family members say that they like the food I make.
 [Paul:] That's great. How do you learn cooking ?
 [Maki:] (チャイム)
- No.2 [Paul:] I saw you on the street yesterday, Maki. What were you doing ?
 [Maki:] Oh, really ? I was going to my house. I bought a new book about flowers.
 [Paul:] You like flowers ! Me, too. Do you know a good place to take pictures of flowers ?
 [Maki:] (チャイム)
- No.3 [Paul:] Next Sunday is my sister's birthday, but I don't know what to give her. Can you help me, Maki ?
 [Maki:] Of course, Paul. What did you give her last year ?
 [Paul:] I gave her shoes. My parents gave her a watch. I want to give her something different this year. Do you have a good idea ?
 [Maki:] (チャイム)

次に、**問題(イ)**に入ります。**問題(イ)**は、No.1とNo.2があります。それぞれ同じ学校に通うNaokiとLucyの対話を放送します。対話の内容を聞いて、問題冊子に印刷されているそれぞれの質問の答えとして最も適するものを、**問題(イ)**の指示にしたがって答えなさい。まず、**問題(イ)**の指示を読みなさい。それでは、始めます。対話は2回ずつ放送します。

- No.1 [Naoki:] What are you going to do this summer, Lucy ?
 [Lucy:] I'm going to visit Kyushu, Naoki. It's my first time to go there. Have you ever been there ?
 [Naoki:] Yes. You can enjoy delicious food there.
 [Lucy:] Wonderful ! I'm excited about it. Naoki, what are you going to do this summer ?
 [Naoki:] I'm going to go to Osaka with my sister. We go there every year. My grandmother lives there, so we will meet her there.
 [Lucy:] Nice. She will be glad to see you.
- No.2 [Naoki:] Hi, Lucy. Do you enjoy staying in Japan ?
 [Lucy:] Yes, but I don't think my Japanese is good. Ms. Tanaka, my Japanese teacher, said watching Japanese movies was good. I tried that, but it was difficult for me to understand them.
 [Naoki:] How about reading Japanese comics ? You can read some Japanese comics and find your favorite one.
 [Lucy:] That's interesting ! I'll try. What else can I do ?
 [Naoki:] You should talk with your friends in Japanese. I'll help you.
 [Lucy:] Thank you. I'll do that.

最後に、**問題(ウ)**に入ります。**問題(ウ)**では、飼っているペットについて、Eriが英語の授業で行ったスピーチを放送します。放送を聞き、**問題(ウ)**の指示にしたがって答えなさい。このあと、20秒後に放送が始まりますので、それまで**問題(ウ)**の指示を読みなさい。それでは、始めます。英文は2回放送します。

Hello, everyone. I'm Eri. I'm fifteen years old. I'm going to talk about my dog. His name is Max. He is black. He is two years old now. He is a member of my family. I like him very much. When my family got him, he was four months old. He was very small, but now he is big. From Monday to Friday, my father and I usually walk with him for one hour before eating breakfast. My mother and sister walk with him after eating dinner. On weekends, my brother and I take Max to a big park near our house. We usually enjoy running there. In the park, people with dogs often speak to us. Last Sunday, a woman wearing a white T-shirt spoke to me. She was also walking with her brown dog there. She said, "I like your dog. What's its name ?" I enjoyed talking with her, and Max looked happy to become friends with her dog. All of my family love Max. By walking with him, I can enjoy talking with people a lot. Thank you for listening.